

2021

事業所における自己評価結果（公表）

別紙3

令和 6 年 3 月 29 日  
公表：平成 年 月 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス はもれび

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	②	職員の配置数は適切である	3	1	AMパート、保育士を配置。病院スタッフで代替えています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4		エレベーターがあります。必要箇所に手すりを設置しています。（トイレ、階段）	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		掃除は毎日実施しています。汚れた物をその都度片付けています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		結果を踏まえてスタッフで共有しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		毎年ホームページに記載しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		時間外で実施しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		新規利用児、リハビリと併用児を定期的に見直ししています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		毎月変更、半年ごとに再評価しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		事業所以外にも法人内でケース会議を実施しています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当者はいません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当者はいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4	コロナの為、未実施。来年度外出検討中です。

	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	1	子育て支援部会に参加しています。	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1		
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		面談を実施しています。	
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	コロナで未実施。体制が整い次第検討します。	
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4			
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		通信を毎月発行しています。	
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意している	4			
	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1		
	非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		
㉝		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			
㉞		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4			

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		現在対象はないが、必要に応じて十分な説明と支援計画への記載を行う。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	4			
	②	職員の配置数は適切であるか		2	2	産休代替えとして法人内でスタッフを配置。 安全な療育に必要な人員は確保できている。 訪問支援等のニーズへの対応と充実は検討中。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	4			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	4			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	4			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	4			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		2	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか				
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	4			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4			外出企画、地域展示に参加。 外出や季節の行事も取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	4			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	4			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	4			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	4			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	1	該当児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	3	併用している子が多い。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2		子供支援部会に参加。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		1	コロナの為、未実施。体制が整い次第実施予定。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		2	少人数で様子をお伝えしている。保護者が参加可能なセミナーを実施している。

	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			通信を発行。HPに記載。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	4			
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		1	他事業所と協力して作品展示を実施。
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			
	㉑	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	㉒	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		1	現在対象はいないが必要に応じて、説明と計画への記載を行う。
	㉓	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			
	㉔	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		個室が3部屋あり、子どもの様子や活動内容により使い分けを行っている。
	② 職員の配置数は適切であるか	3		現在は基準人員にて実施している。利用児の増加に合わせて増員予定。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		スケジュールやパーテーションなどを利用し、構造化を行っている。面談等は個室を利用し、プライバシーに配慮している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		掃除は毎日実施している。必要な教材や玩具を揃えている。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3		職員全員参加で定期的な会議を実施している。半年に一度の管理職との面談もを行っている。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		3	利用児、実績なし。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		保護者アンケートはまだ利用児がいないため、未実施。その他は実施している。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	利用実績なし。今後、実施予定。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		事業所内研修の実施、外部研修への参加を行っている。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		3	利用実績無し。今後、実施予定。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		必要に応じて、発達検査の実施、質問紙の実施を予定している。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		3	まだ利用児がなく、作成実績無し。今後、実施予定。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		3	まだ利用児がなく未実施。



関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	まだ利用児がいなく、活動未実施。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3	まだ利用児がいなく、作成実績無し。今後、実施予定。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。管理者、担当者が参画予定。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	まだ利用児がいなく、未実施。今後、実施予定。

保護者への説明責任等	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3		市の子ども支援部会に参加している。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		3	多機能型事業所として、毎月、通信を発行している。 HPにも掲載している。
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意しているか		3	個人情報の取り扱いに関する同意書を作成している。
非常時等の対応	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		3	療育への同席や必要に応じて連絡帳やお電話での連絡を予定している。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	今後、実施を検討していく。
	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		3	マニュアルは作成している。 今後、訓練の実施を予定している。
	㉝	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3	マニュアルは作成している。 今後、訓練の実施を予定している。
	㉞	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		3	利用時にフェイスシートへの記入をお願いし、状況の把握に努めている。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		保護者に事前の確認を行い、必要に応じて指示書の確認を行う。ここにテキストを入力
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		日々の振り返りで確認を行っている。 日誌への記入も行っている。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		マニュアルを作成し、定期的な研修を実施している。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		3	まだ利用児がいなく、未実施。 今後、実施予定。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			ホールと3つの個室があり、療育内容や状況により使い分けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	2		現在は基準人員にて実施している。利用者の増加に合わせて増員が必要。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			段差のないワンフロアで実施している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			日々の療育の打ち合わせと振り返り、個別支援計画のカンファレンス、半年に1度の管理職との業務面談を実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1		アンケート結果を職員で共有し、必要に応じて改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			法人のホームページにて公表をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1		札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるの機関支援を受けている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			職員で共通の外部研修への参加をし、資質の向上を図っている。また、事業所内研修も実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			児童発達支援管理責任者主導のもと、半年に一度のモニタリング、評価分析を行い、個別支援計画の立案をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			必要に応じて、知能検査や質問紙検査を実施している。同一法人の医療機関より検査結果の共有もしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1		週1回の会議を実施し、職員全員で立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			運動、制作、SSTなどのカテゴリーに分けて立案し、固定化しないよう工夫を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			長期休みや季節ごとのイベントに応じたプログラムを計画している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			児童の特性に配慮したプログラムを提供している。必要に応じて、個室での対応なども行って行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			毎朝、ミーティングを実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			良かった点、反省点の共有と、利用児への関わりや対応の確認を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			その日の様子のみでなく、次回の配慮点や支援のポイントも合わせて記載している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			半年に1度、実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	2		ガイドラインの基本活動を参考に、独自の項目を設定し、支援計画を立案している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			担当者及び、必要に応じて児童発達支援管理責任者が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			保護者相談支援専門員を介しての情報共有を基本とし、必要に応じて学校の先生との連絡を取っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3		現在のところ、受け入れの予定はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2		書面での引継ぎを基本とし、必要に応じて支援者会議などを実施している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3		現在のところ、該当児なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			研修への参加や支援部会への入会をしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3		利用児の特性上、交流体が負荷になる可能性もあるため、積極的に実施はしていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3			子ども支援部会、不登校、引きこもり支援チームへの参加をしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			日々の送迎時に確認を行ったり、連絡帳でのやり取りを行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			3	コロナ渦の為、実施が難しかったが、今後の実施に向けて検討中である。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			契約時に、管理者より説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			個別支援計画の説明時に面談を実施し、聞き取りや必要な助言を行っている。 必要に応じて、別枠でも面談も設定している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	保護者会については、今後実施を検討していく。父母の会は個人情報や仕事等の都合上、活動の要望は聞かれていない。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1		苦情受付体制を整備し、契約時に説明を実施している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			月に1回、通信を発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			個人情報の取り扱いに関する同意書にて確認を行っている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			連絡帳などを用いて伝達を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	2	見学等は随時受付中である。招待等のイベントは今後、機会を検討していく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			職員間で周知し、利用者には常に閲覧可能なよう、ファイルにして提示している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3		開設1年未満の為、未実施。今後、実施を計画していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			研修会への参加を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		3		現在のところ、該当児なし。今後、基準を決定し、必要となった場合、保護者様への説明を実施していく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			契約時に保護者に確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		インシデント、アクシデントリポートを作成している。職員間で共有し、改善対策を検討している。